令和４年度　自己評価・学校関係者評価報告書

令和　5年　1月19日

学校法人頭陀寺学園　　ずだじこども園

参加者：他園施設長、元小学校教諭、元幼稚園教諭、保護者代表、園長、副園長

1. 本園の教育目標

明るく　たくましく　賢く　感性豊かな子　の育成

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

①失敗への対処
②会議への参加姿勢
③組織の風通し

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	失敗をそのままにせず、成功に導けるよう視野を広げていく。また、失敗を謙虚に受け止め、積極的に改善点を見つけていく。	B	失敗を認めるには時間がかかったが、安心な環境を整えることで認めることが出来るようになったと感じる。
2	予め、自分の考えをまとめておき、自分の思いを発言できるようにしていく。	B	予め、自分の考えをまとめるものの相手への伝え方が難しいと感じた。方法を引き続き探っていきたい。
3	組織全体がコミュニケーションを多くとり、信頼関係を築いていけるよう努力する。また、良いところも悪いところも話し合える環境を築いていく。	B	コミュニケーションを取ることで信頼関係が築けていけたように感じる。しかし、悪いところに関しては伝え方に躊躇する場面があったように感じるため、本当の信頼関係を築いていきたい。

評価（A…十分に成果があった　B…成果があった　C…少し成果があった　D…成果がなかった）

4. 総合的な評価結果

評価	理　由
B	自分の考えをまとめるものの自信がなく躊躇してしまうことがあったように感じるため、失敗を恐れずに良いことも悪いことも伝えていき、本当の意味での信頼関係を組織全体で築いていければと考える。

評価（A…十分に成果があった　B…成果があった　C…少し成果があった　D…成果がなかった）

5. 今後取り組む課題

	課　題	具体的な取り組み方法
1	持ち場を離れるときのルール	持ち場を離れる時は、必ずメンバーに必要事項（離れる目的・時間、行き先等）を伝えるなどチームの一員としての自覚があるか。
2	美化意識	園舎内外のゴミや汚れに一早く気付き自分や周りを巻き込み掃除しているか。
3	状況把握	判断に迷う場合は自分だけで結論を出さず、同僚や　上位職に状況と自分の意見を添えて相談している。

6.学校関係者評価委員会の評価

評　価	教職員一人ひとりの努力が伺え、新しいことに挑戦しようとする姿勢があり、今後も継続できるように心掛けていただきたい。子どもたちもたくさんの人の中から刺激を受け成長しているように感じる。今後はさらに職員間の情報共有を強化していき関係も大事に、子どもたちのために励んでいただきたい。
A	